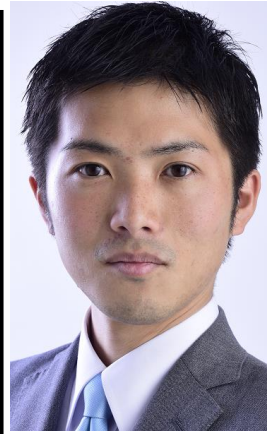


かとうゆうすけ 横須賀市議会議員/無所属/30歳

加藤
ゆうすけ

090-7710-7281(本人携帯)

<http://katoyusuke.net>

mail@katoyusuke.net



“加藤裕介”



@katoyusukeYK



- 1988年 3月8日生 浦上台出身/在住
- 浦賀小学校・浦賀中学校卒
- 特技:中国語 ■趣味:ドラム ソフトテニス 釣り カラオケ
- 2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
- 2007年 吉田雄人インターンシップ生
- 2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
- 2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
(株)ワーク・ライフバランス インターンシップ生
- 2012年 アクセンチュア(株)退社、復興支援のため福島に移住し
復興支援団体 (一社)BridgeforFukushimaの職員として勤務。
- 2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任。
- 2016年 4年半の復興支援を経て、横須賀へ戻る。
- 2017年6月25日 横須賀市議会議員当選。
会派 無所属みらい 委員会:教育福祉常任委員会

報
告

教育福祉常任委員会は、議事が多く、質問が多岐にわたるため、他常任委員会の2倍近い時間を要します。

教育福祉常任委員会は市民のかたの関心が特に高い「教育」と「福祉」を所管しています。今定例議会において明らかになった事柄のうち、よく皆様から質問をいただく事項について抜粋し、右に記しました。

※本会議および常任委員会は、録画がいつでもインターネットで見られます。

<http://smart.discussionvision.net/smart/tenant/yokosuka/WebView/>

- 【新たな「はつらつシニアパス」の発行】(福祉部)
12月1日発売分から、対象年齢は70歳以上、販売価格は19,100円となります。
- 【ふれあいお弁当事業】(福祉部)
廃止を決定。配食は民間事業者へ移行すること。
- 【障害者ワークステーションよこすかの導入】(福祉部と総務部)
障害者の一般就労へのステップアップを支援するため、市役所内に知的障害者及び精神障害者の方3名(非常勤職員)が働ける職場を設置します。
- 【「ごみ屋敷」対策での行政代執行実施】(福祉部・資源循環部)
条例制定後初めての行政代執行が8月28日実施され、1,710kgのごみが回収されました。ただ、残念なことに、その後またごみが溜まり始めているようです。

報
告

あまり注目を浴びませんが、毎年9月定例議会では、前年度(今回は平成29年度)決算の審査を行っています。

新たな事業に対する期待感から注目の集まりやすい予算審査に対して、前年度の実績を振り返り、計画(予算)と比較し議論する決算審査への注目度はあまり高いとは言えません。しかし、予算計上されているものの、実績に乏しい事業が毎年必ず存在します。右に今回の加藤ゆうすけの委員会質疑の一部を記しました。

■所属する予算決算常任委員会 教育福祉分科会における質疑 一部抜粋(●=部局担当者 ▽=加藤)

▽女性医師による女性のための健康相談(保健所健康づくり課)の開催実績は4回。しかし、予算では年間12回開催を掲げていたはずだ。利用者の内訳は。

●6,7,11,3月の4回予約があり、6月1人、7月3人、11月1人、3月2人。
▽平成28年度決算審査の際も、予算・決算のかい離が指摘されていた。「若い世代にもう少しどうやってアピールをしていけばいいのかというのをこれから研究していきたい」とあったが、どのような取り組みをしたのか。

●新しい取り組みは出来ていない。引き続き、広報よこすか、チラシ等で周知したい。

裏面へ続く

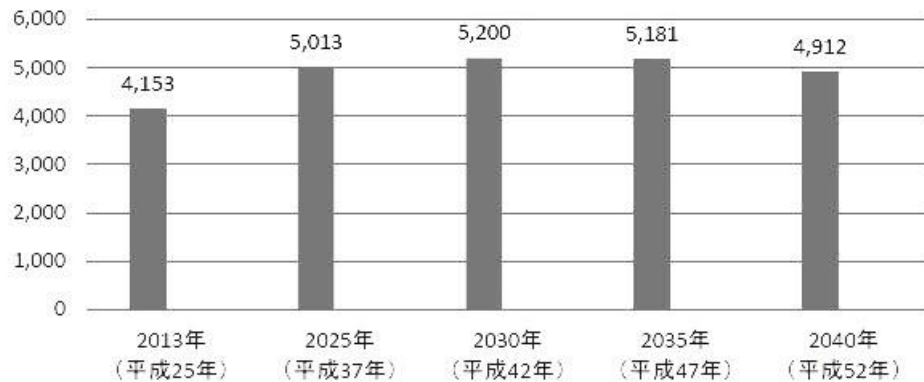
うわまち病院の移転建て替え方針が市から示されました

横須賀市は、市立病院として必要な医療提供体制の確保を図り、安定した経営の下で継続的に病院運営を行うために、(仮称)市立病院将来構想の策定を進めています。そして、その将来構想に定める内容のうち、市立病院の体制及びうわまち病院の建替え方針について、8月20日の企画調整会議において、
①市立2病院体制(うわまち病院&市民病院)の維持
②うわまち病院の移転建て替えが決定されました。

現状、移転後の新病院開院は2025年を目途とし、うわまち病院の移転先、移転後の病院のベッドの数、移転後の2病院の機能については今年度中に示されるそうです。

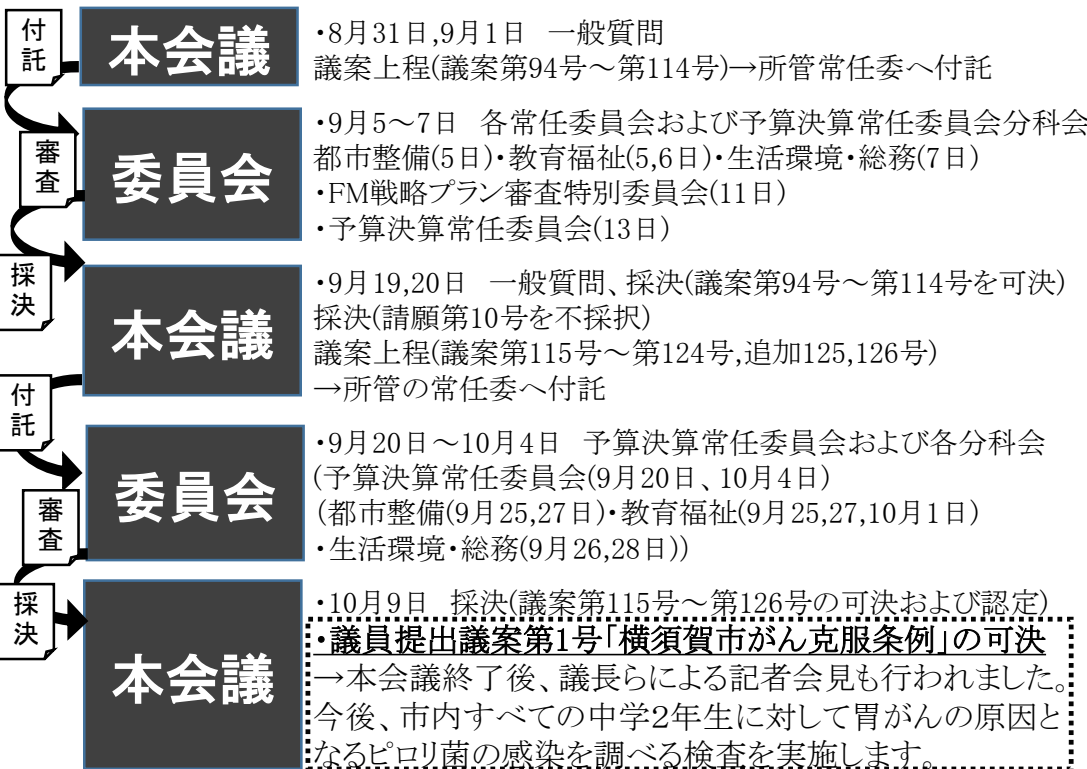
- ①市立2病院体制維持の理由
 - ①入院需要増加へ対応 (2025年の必要数に対し599床不足)
 - ②将来の入院需要の増加・減少両方への対応 (2040年以降は需要が減る予測)
 - ③2病院統合は実現困難(統合すると大きすぎて用地確保は困難)
- ②うわまち病院移転建て替えの理由
 - ①うわまち病院の老朽化(築50年以上)
 - ②病院が手狭である(必要な医療機器が入れられない)
 - ③現地建替えが法律上困難(周囲の崖対策と進入路拡幅が必要)

入院需要の推計(人/日)



図表 神奈川県地域医療構想別冊データ集P135
 横須賀・三浦構想区域における医療機関所在地ベースの医療需要をもとに、横須賀市健康部が作成

今回(9月定例議会)のながれ



大まかに、
1)本会議で議案が出され、
2)議案は所管の委員会へわたされ(付託)、
3)委員会で話し合い(審査)、
4)最後、本会議で表決。
 という流れです。

【加藤ゆうすけ所属】
 ①教育福祉常任委員会
 ②予算決算常任委員会、
 ③FM戦略プラン審査特別委員会
 ④がん対策検討協議会
 →「横須賀市がん克服条例」策定に至りました！

■加藤ゆうすけ市政報告会 開催します！■
 10月21日(日曜)14:00-15:30 予約不要/無料
 Cool Clan Café Uruga (浦賀駅徒歩2分)

(カフェをお借りするので、1品ご注文をお願いします)

